障害の有無にかかわらず誰もが楽しめる静岡の観光を楽しもう

東海道五十三次の宿場町
丸子～蒲原の人気スポットを巡る

PR用

静岡ユニバーサルツーリズム
バリアフリー情報マップ＆お奨めの旅

静岡UTC 誰もが旅をあきらめない社会を目指して

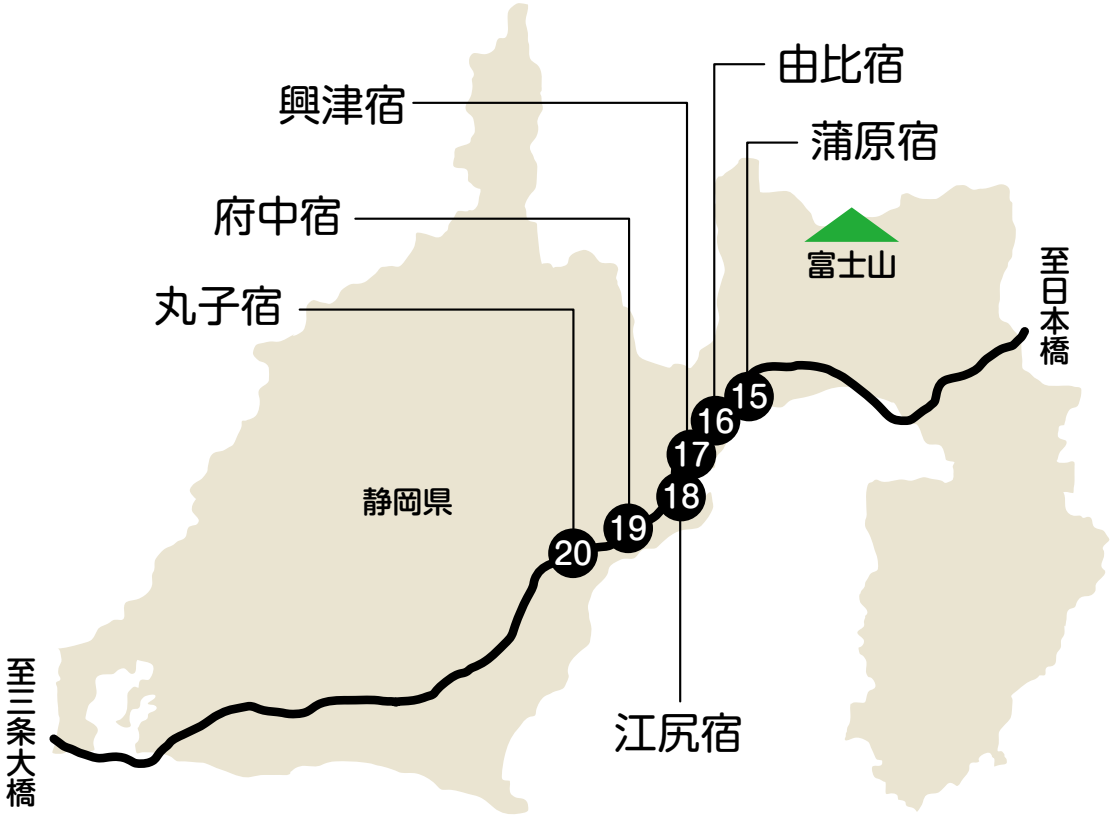
特定非営利活動法人
静岡ユニバーサルツーリズムセンター

はじめに

「静岡ユニバーサルツーリズム　観光バリアフリーマップ」作成にあたって

障害や高齢により外出や観光を諦めざるをえない人達が多数います。何故かと言えば多目的トイレが無いことや、段差解消されていない等受入れ環境が未整備であったり、情報が無いため観光地を楽しむことができるかどうかをためらうことがあるからです。「観光バリアフリーマップ」の作製により、お奨めのモデルコースや観光施設のバリアフリー状況をご案内することで、外出、観光の後押しになれば幸いです。

作成にあたってコース実踏調査に協力をいただきました「障害当事者」の皆様、「静岡大学」の皆様、「静鉄ジョイステップバス株式会社」の皆様に感謝申し上げます。



バリアフリーマップ内アイコンについて　～About the Icons～

蒲原宿 Kanbara Shuku

江戸時代の宿場町として栄え、広重の浮世絵「東海道五十三次・蒲原 夜之雪」が特に有名です。蒲原宿には、当時の町割と木戸（江戸時代の宿場の入口）の位置がしっかり残っています。

由比宿 Yui Shuku

由比宿は、東海道の中でも特に景色が美しいことで有名です。浮世絵師・歌川広重の「東海道五十三次」では、由比宿周辺の「薩埵峠（さったとうげ）」が描かれており、今もその絶景を楽しむことができます。日本有数の桜えびの産地で、新鮮な桜えびを使った料理が楽しめます。

興津宿 Okitsu Shuku

1300年も前から清見関が設けられ、その立地が坂東への備えとして重要な場所として位置づけられていました。身延、甲府に通じる甲州往還が分岐する交通の要所でもありました。明治時代になると財政各界の著名人の別荘地として脚光を浴びていました。

江尻宿 Ejiri Shuku

巴川がつくる砂洲上にできた宿の江尻（入り江の尻・下流域の意味）は現在の清水港周辺にあたり、駿河湾に面した交通の要所として栄えました。開国を支えた有名な清水次郎長が活躍したのも船運で栄えたこの宿場町街です。

府中宿 Fuchu Shuku

府中とは、国府（国の行政機関）が置かれた町を指し、駿河国の府中（現在の静岡市）にちなんで名付けられました。徳川家康が幼少期を過ごし、後に駿府城を築いたことから、歴史的にも重要な地域でした。中心街はフラットで歩きやすい地形です。

丸子宿 Mariko Shuku

東海道の宿場町として、江戸時代に旅人や大名行列の宿泊・休憩地として栄えました。徳川家康も利用したとされ、街道文化の一端を担っていました。安倍川餅やとろろ汁な」ど、名物の食べ物が多くの旅人に親しまれていました。

蒲原宿を歩く

バリアフリー観光ルート
新蒲原駅－－－蒲原夜の雪記念碑－－－渡邊家－－

－蒲原宿東木戸－－－和泉屋お休み処－－－

－－旧五十嵐歯科医院－－－志田邸　－－－新蒲原駅

観光ルートのバリアフリー情報

①新蒲原駅ーー蒲原夜の雪記念碑ーーーーー渡邊家土蔵

途中バリアフリートイレが少ないので、新蒲原駅でトイレを済ませることをお勧めします。
駅南口改札口から線路下をくぐり396号線へ移動。
歩道が狭く交通量が多い。移動に注意！
396号線は歩道幅も広くフラットな道を進みます。
信号を渡り歩道が無い細い道に入り右側の奥に「夜の雪記念碑」があります。川沿いに進みます。
旧東海道に突き当たりますので右折、緩やかな勾配の下り坂です。交通量は少ないですが走行車に注意してください。向かい側になまこ壁が独特の「佐藤家なまこ壁の家」が見えてきます。進みますと右奥に「渡邊家土蔵」が見えてきます。
家土蔵」を見学。

新蒲原駅から直後の要注意ポイント
道幅狭く、交通量が多い

日本遺産東海道と書かれた長い下り坂

道が狭く、交通量が多いところが多い

②渡邊家ーーーー蒲原宿東木戸

東木戸までは旧東海道を進みます。フラットな道路ですが歩道が狭く、交通量が多いため移動に注意！

③蒲原宿東木戸ーーーー旅籠和泉屋お休み処ーーーー旧五十嵐歯科医院ーーーー志田邸

旧東海道を戻ります。途中から「旅籠和泉屋お休み処」の手前緩やかな上り坂となります。旅籠和泉屋から旧五十嵐歯科医院、志田邸まではフラットなルートです。
途中吉田家、磯部家など歴史建造物をお楽しみください！
旧五十嵐歯科医院は入口に登り階段、志田邸は入口から床面に下りの段差が有り車いすでは困難です。外観を楽しみます。

④志田邸ーーーーー新蒲原駅

西木戸跡まで旧街道を進み国道396号線に突き当たり新蒲原駅まで移動。
途中に蒲原の味を楽しめる食事処「やましち」があります。
＊大津波以前の東海道を移動する探訪もおすすめです！

ルート上のバリアフリートイレの場所 AEDの設置場所

①新蒲原駅 ②和泉屋お休み処 ③旧五十嵐歯科医院 ④蒲原新田公園

夜の雪記念碑

所要
１５分

新蒲原駅より
徒歩５分
程度
３００m

「夜の雪記念碑」は、歌川広重の名作「東海道五十三次・蒲原 夜の雪」を記念して建てられました。広重が描いた幻想的な雪景色を今に伝えるこの石碑は、歴史ある蒲原の風情を感じられるスポットです。周辺には旧東海道の面影が残り、散策にも最適。往時の旅人に思いを馳せながら、広重の世界を体感してみてはいかがでしょうか。

細い道路わきを入ります。
石がはめ込まれた少しガタガタ道ですが歩道の為ゆっくりと見学が可能です。

徒歩7分
程度
500m

渡邊家　木屋江戸資料館（渡邊家土蔵）

所要
２０分

054-385-3441　雨天時休業

渡邊家は江戸時代に東海道宿々組合取締役を務めた名家（屋号「木屋」）であり、現在も残る土蔵は天保10（1839）年に建てられたものです。土蔵及び所蔵されている資料3002点は静岡市指定文化財にも指定されています。江戸時代の歴史・芸術・民族等に関する多くの資料が残されており、当時の宿場の様子を詳細に伝えています。

土蔵前スペースにて説明をしていただく事も可能。
（在宅の事前確認が必要です）
土蔵の模型を手にすることも出来るため、視覚障がい者の方も触れて五感で楽しめます！

土蔵の模型で説明をしていただけます。

徒歩２分
程度
170m

東木戸跡枡形

所要
１０分

東木戸案内板によると江戸時代の宿場の入り口には、見附や木戸と呼ばれるものがありました。蒲原宿の入り口には木戸が設置されており、東の入り口のことを「東木戸」と呼んでいました。なお木戸と木戸との間のことを「木戸内」といいます。東木戸は、わずかではありますが桝型になっています。また東木戸には「常夜燈」が残されています。常夜燈とは、今でいう街灯にあたるもので、各所に設置し、暗い夜道を明るく照らし続けていました。東木戸にある常夜燈には「宿内安全」という文字が刻まれており、宿の入り口を照らしていました。文政１３年（１８３１）ものと考えられています。

旧東海道沿いに位置します。
敷地は砂利ですが車いすユザーの方も走行は可能です。

徒歩8分
程度
580m

和泉屋・お休み処

AED

所要
２０分

054-385-7111
9:30～16:30（11月～2月は～16:00）
定休日：月曜（祝日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、年末年始（12/26～1/5）
入場無料

江戸時代に「和泉屋」の屋号で多くの旅人が宿泊した旅籠として使われていた建物は、国登録有形文化財に登録されています。天保年間（1830～44年）に建てられ、安政の大地震でも倒壊を免れました。二階のくし型の手すりは建てられた当時のまま残っています。現在は、どなたでも無料で内部の見学ができ、多くの旅人が休憩するお休み処として利用されています。

和泉屋・お休み処は、入口には段差（引戸のレール有り）がなく、車いすユーザーでも入館可能です。
館内入口付近にはスペースが確保されていますが、奥への通路幅が狭く通行は出来ません。

店内入り口は段差無し

店内入口付近スペースの様子

店内AED設置

店内の様子

徒歩３分
程度
２２０m

旧五十嵐歯科医院

AED

所要
１５分

054-385-2023
9:30～16:30（11月～2月は～16:00）
定休日：月曜（祝日の場合翌平日）、祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、年末年始（12/26-1/5）
入場無料

大正期に歯科医院として使われていた旧五十嵐邸。もともと町家だった建物を洋風に改築したので、モダンな外観と土間をもつ和風建築がミックスされています。当時の診察台や調度品も必見です。平成12年に国の登録有形文化財に登録されました。旧東海道沿いの歴史散策とあわせて、貴重な近代建築の魅力を体感してみてはいかがでしょうか。

施設入り口３段の段差有り。
館内入口１段の段差有り。
館内も段差、通路幅が狭く車いすユーザーの方の入館は難しいです。
手前の道路は歩道が狭いため車両に注意をしてください。
向かい側の歩道は少し広くなっている為、外観の全体の様子を見る事が出来ます。

館内敷地入口段差有り

館内入口段差有り

館内AED設置

志田邸

所要
２０分

徒歩３分
程度
２２０m

054-385-7557
10:00～15:00
定休日：月曜～金曜、年末年始、お盆期間
無料（特別室は大人200円、小・中学生100円）
備考　　電話はNPO生涯学習・健康福祉推進センターへ繋がります

安政の大地震で一部倒壊し、1855年に再建された商家です。間口が狭く奥まで土間が通じる江戸期の典型的な町家建築で、蔀戸（しとみど）、箱階段、囲炉裏など建てられた当時のまま残り、国登録有形文化財に登録されています。建物内では、志田邸で江戸時代から使われてきた生活関連品などを展示するとともに、幕府が作成した絵地図等の記録を紹介しています。蒲原宿の歴史や文化を学ぶ貴重なスポットです。

館内入口は段差が有りませんが、館内入口内側に１段下り段差が有ります。。
館内はスペースが確保されていて移動が可能ですが、奥へ進む経路に１段上り段差が有ります。車いすユーザーの方は介助が必要な場合があります。

館内入口段差無し

館内入口内側下り段差有り

館内の様子

やましち（食事処）

所要
４０～
６０分

徒歩１０分
程度
７００m

新鮮な海の幸を味わえる老舗の和食店です。地元の名産である、しらすや桜えびを使った料理が人気で、特に「桜えびのかき揚げ」や「しらす丼」は絶品。落ち着いた雰囲気の店内で、地元の味をゆっくり楽しむことができます。東海道蒲原宿の散策の合間に、名物料理を味わいながら一息ついてみてはいかがでしょうか。

入口は段差が無く車いすユーザーも安心です。
店内はテーブル席があり、比較的広めで移動しやすく、
車いすのまま着席が可能です。

店舗前は歩道幅も広く
移動も安心です

館内入口段差無し

館内はテーブル席が有り車いすのまま着席が可能です

お奨めのお食事、お土産

海鮮・桜えび料理（やましち）

徒歩５分
程度
３５０m

関連URL（公式サイトのみご案内しています）

静岡市公式サイト（しずおか東海道まちあるき）
https://shizuoka.tokaido-guide.jp/shukuba/1
やましち
https://yamashiti.com/menu/

新蒲原駅

由比宿を歩く

バリアフリー観光ルート
由比駅――由比桜エビ通り――豊積神社・地持院――

正雪紺屋――由比本陣公園（東海道由比宿交流館）――

――静岡市東海道広重美術館　――由比漁港――由比駅

観光ルートのバリアフリー情報

スタートの由比駅から由比本陣公園まで片道約2.5キロ程度の行程です。

①由比駅ーー徒歩ーー由比桜エビ通りーー豊積神社ーー地持院（20分程度）
駅前の道を東方面に進むと由比桜エビ通りのモニュメントが見えてきます。少し進むと道幅が狭くなり、フラットですが車道との境目が無い旧東海道の歩道を進みます。車に要注意です。石碑を左折、フラットで緩やかな勾配の参道を豊積神社に進みます。参拝殿へのルートには11段の石段があります。車いすユーザーはここで参拝することになります。鳥居を右折して隣接の地持院へ。寺院手前の駐車場に左折して入ります。８～９度の傾斜の坂を少し進むと、寺院に横から入りことになります。

②地持院～旧東海道～由比川橋～正雪紺屋（20分程度）
境内から8～１０度の急傾斜の坂道を下り旧東海道に向かいます。由比川橋手前から歩道は広くなりフラットで歩きやすくなっています

③正雪紺屋～静岡市東海道広重美術館～由比本陣公園
旧東海道を挟んで正雪紺屋の向かいが由比本陣公園、正面右側に段差解消の迂回路があります。本陣公園の中に広重美術館がありますが、入口正面は5段の階段があります。左側に段差解消迂回スロープがあります。

④由比本陣公園～由比漁港～由比駅　　（40分程度）
復路は来た道を、お店を眺めながらの散策ですが約2.2キロほどの道のりです。徒歩が厳しい場合は由比本陣公園も由比駅側横にタクシー乗り場があります。 由比銘菓や駿河湾で揚がる 桜エビ、シラス等の海産物を扱うお店に立ち寄りながらの散策です。道が狭いので車に気をつけましょう。

道幅の狭い旧東海道

由比川橋手前から
歩道は広くなります

東明タクシー乗り場

由比漁港トイレ

ルート上のバリアフリートイレの場所 AEDの設置場所

①由比駅 ②由比駅前駐輪場 ③由比漁港 ④静岡市東海道広重美術館内 ④由比本陣公園

由比桜エビ通り

所要15分

由比桜えび通りは、JR由比駅前から旧東海道沿いに続く通りで、かつての宿場町「由比宿」の面影を残す商店街です。 由比名物の桜えびにちなんで名付けられ、桜えび料理や特産品を提供する飲食店、土産物店を眺めながら散策できます。

由比駅を出て東進、桜エビモニュメントが出迎えてくれます。途中から歩道の縁石が無くなり、道も細くなるため、車いすユーザー等車に注意が必要です。

由比桜エビ通りのおすすめのお店.

桜えびのモニュメントが出迎え

かまぼこの老舗 いちうろこ
入口の段差無し

桜えび、しらすの望仙
店の入口の段差をスロープで解消

由比銘菓 桜エビ最中、たまご餅の春埜製菓

徒歩15分程度

豊積神社

所要5分

豊積神社（とよづみじんじゃ）は、静岡市清水区由比町屋原に位置する神社で、駿河国二宮として知られています。主祭神は木之花咲耶姫命（このはなさくやひめのみこと）を祀っています。。

境内前に１０段の石段があります。残念ですが車いすユーザーは石段前でお参りします。
左側の道路（坂道）を上がり横から入っても、数段の石段が行く手を阻みます。

旧東海道から豊積神社参道への石碑、ここから緩やかな上り坂を進む

参拝殿前の１０段の石段

JINRIKIで石段に挑戦

徒歩2分程度

地持院　0543-75-2768

所要１０分

天正年間（1573～1591年）に開山暗室和尚によって現在の地に移転・再興された臨済宗妙心寺派の寺院です。境内には、檀家の青壮年部の協力によって造られた手作りの枯山水庭園「彼岸庭」があります。

地持院境内へは２か所のルートがありますが、いずれも８～１０度程度の傾斜があります。豊積神社側からは距離は無いが急坂を登り、石畳を山門から境内に進みます。庭を眺めながら、客殿入口までは行けます。本堂は砂利敷きとなっているため車イスの移動厳しい。どちらも階段があるため堂内には車いすでは困難んです。

山門

本堂前の庭園

本堂

客殿

徒歩１５分程度

正雪紺屋

所要１０分

由井正雪の生家と伝えられる歴史的な建物。藍染めの老舗として営業しており、藍染め製品などを購入することができます。

施設入り口内側の床面が６cm程度低くなっているため車いすユーザーは同伴者がいなければ店内に入れない。

入り口内側の6cmの段差

藍染の甕

由比本陣公園　9:00～17:00　054-375-5166

所要１５分

本陣敷地跡には静岡市東海道広重美術館，御幸亭、東海道由比宿交流館を併設した公園として賑わっている。

入口は5段の階段、左側に段差解消迂回スロープ

由比本陣公園の正面段差

東海道由比宿交流館でひと休み

静岡市東海道広重美術館　054-375-4454

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)　開館時間：9:00～17:00 (入館は閉館の30分前まで)
入館料：一般520円　※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は無料

所要３０分程度

江戸時代の浮世絵師・歌川広重の作品を専門に展示する日本初の美術館として、平成6年に開館 。美術館の収蔵品は約1,400点に及び、広重の代表作である《東海道五拾三次》の「保永堂版」、「隷書東海道」、「行書東海道」や、晩年の傑作《名所江戸百景》など、風景版画の名品が含まれています。 これらの作品は、毎月展示替えを行い、多彩な企画展として紹介されています。版画摺り体験コーナーでは実際に作品を作ることもできます。

正面入り口前に4段の階段がありますが左脇に緩やかな傾斜の段差解消スロープがあります。館内には多機能（車いす＋ベビーベッド）トイレがあります。車イス、ベビーカーの貸し出しがあります。車イス使用者用駐車場も東海道由比宿交流館の裏側に２台分あります。残念なことは、視覚障がい者が触れて楽しめるような展示物や音声案内はありません。

車イス使用者用駐車場

車イス使用者用駐車場

入り口の4段の階段

入り口左わきのスロープ

貸出用車いす、ベビーカー

お奨めのお食事、お土産

かき揚げ丼（はまのかきあげや）

まぐろ缶詰(由比缶詰所)

たまご餅（春埜製菓）

海産物(望仙)

関連URL（公式サイトのみご案内しています）

地持院
http://jijiin.blog46.fc2.com/blog-entry-7.html
由比本陣公園
https://yuihonjin.sakura.ne.jp/
静岡市東海道広重美術館
https://tokaido-hiroshige.jp/
いちうろこ
https://www.ichiuroko.com/
由比缶詰所
https://yuican.com/
春埜製菓
http://www.haruno.com/

興津宿を歩く

バリアフリー観光ルート

興津駅――清見寺―――坐漁荘――水口屋跡脇本陣―――

―――興津駅

観光ルートのバリアフリー情報

①興津駅―――清見寺

旧東海道は道幅も広く、障害物も無く車いす使用者の方も通り易いが、通りを外れると歩道が整備されてなく車両の交通量も多く注意が必要！

旧東海道「興津公園」内に公衆多目的トイレ（男女兼用）有り。

旧東海道から高台にある清見寺までは急勾配な坂道を移動。

歩道が無く徒歩で移動する人は少なく、車両の交通量が多いため注意が必要！　途中JR東海道線が通過する橋を渡るため、視覚障がい者の方へは状況を説明し電車の通過音に驚かないようなど事前案内が必要。

②清見寺―――坐漁荘

清見寺からは旧東海道まで往路と同じ道路（急勾配な下り坂）を移動。

③坐漁荘―――水口屋―――興津駅駅

旧東海道を直進する為、スムーズな移動が可能。

歩道が広くフラットで移動しやすい

多機能の興津宿公園内のトイレ

清見寺に至る、急で長い上り坂

帰りの急で長い下り坂は要注意

ルート上のバリアフリートイレの場所🔵 AEDの設置場所🔴

①興津駅 🔵　②興津宿公園🔵　③坐漁荘🔵🔴　④水口屋跡脇本陣🔴　⑤興津生涯学習交流館🔵🔴

興津駅より
徒歩１５分
程度
１１００m

清見寺

054-369-0028
8:30～16:30（拝観受付は～16:00）
無休
300円

所要
２０分

東海道の興津宿を望む高台にある臨済宗の寺院で、創建は7世紀後半とも伝えられています。幼少期の家康（竹千代）が臨済寺の住職だった太原雪斎から教育を受けた「手習いの間」が残っています。清見寺は江戸時代、東海道を往来した朝鮮通信使の宿泊施設として使われ、通信使や随員たちの書蹟や絵画など貴重な歴史資料が多数保存されています。通信使の記録した文献には、清見寺で過ごした時間は「あたかも仙人が住む、仙境のようであった」と記されています。興津の歴史散策の一環として、ぜひ訪れてみてください。

国道から山門まで急な坂を登る上に、境内まで２段(15cm x 2段)→３段（15cm x 3段）→山門23cmの段差があるため、車椅子での移動には介助が必要。
境内は平坦なため移動には問題が無く庭園の雰囲気を楽しめることが出来ます。
但し、スロープ、音声案内、休憩用のベンチは有りません。
本堂内へは階段などが有り見学は厳しい状況です。

施設入り口から施設内まで段差が有るため、介助者のサポートが必要になります。

山門を入るとフラットな経路で移動はスムーズです。

徒歩３分
程度
２００m

坐漁荘

054-369-2221
10:00～17:00（土曜、日曜、祝日は9:30～17:30）
定休日　月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始
入場無料

所要
２０分

「最後の元老」西園寺公望公の別荘を2004年に復元したものです。優れた職人技が凝縮された、純木造数寄屋造りの建造物です。「政界を離れ、釣りをしながら静かに暮らしたい」という願いから名付けられました。静かな庭園と趣のある建物が特徴で、西園寺の書斎や客間などが当時の姿で残されています。

施設入り口は石段が有るが敷地内は平坦に整備がされている。
庭に繋がる道路は砂利道ですが車いすの移動は可能です。
館内には玄関の段差や畳敷きの部屋があり、車椅子での入館は不可です。
バリアフリートイレは男女別

施設入り口から施設内まで石段差(6cm)

施設内経路は整備されているが、館内入口に段差

男女別のバリアフリートイレ

徒歩11分
程度
720m

水口屋脇本陣

所要
２０分

054-369-6101
10:00～16:00
定休日　月曜、12/28～1/3

400年の歴史を持つ水口屋は、江戸時代には東海道興津宿の脇本陣として、後年は宮家や政治家、文化人の別荘旅館として利用されました。現在は、当地を訪れた要人に関する調度品や資料を中心に展示しています。

敷地内入口から建物玄関までは段差が無く、一部砂利道です。
（一部の車いすユーザーは介助が必要になる場合があります）

玄関から館内見学の際2段（20cmx2段）段差を上る為車いすユーザーは介助が必要です。館内は車いすのまま見学する事が可能です。

施設入り口から玄関まで段差が無く、一部砂利道です。

徒歩８分
程度
６００m

興津駅

お奨めのお食事、お土産

とんかつ（とん平）
入口がフラットで車いすユーザーの方も入店が可能です

宮様まんぢう（潮屋）
入口にスロープが有り車いすユーザーの方も入店が可能

関連URL（公式サイトのみご案内しています）

静岡市公式サイト（しずおか東海道まちあるき）
https://shizuoka.tokaido-guide.jp/shukuba/4

清見寺
https://seikenji.com/

潮屋
https://miyasama-manjiu.com/

江尻宿を歩く

バリアフリー観光ルート

清水駅ー（路線バス）ー清水港船宿記念館末廣ー

壮士の墓ーー次郎長生家ーーエスパルスドリームプザーー

（無料シャトルバス）ーーー清水駅

観光ルートのバリアフリー情報

①JR清水駅ーー路線バスーー清水港船宿記念館末廣
　JR清水駅西口静鉄バス3番のりば三保山の手線約7分
　「港橋」下車徒歩１分

②末廣ーーー壮士の墓
　巴川沿いに移動。フラットな平坦な道路だが歩道が無く通行車両数は少ないが注意が必要！1.5mの防波堤により車いすユーザーは巴川の景色は眺めることは困難。

③壮士の墓ーーー次郎長生家
　巴川沿いを折り返し進み、橋を渡り次郎長通りを進み、進行方向左手に次郎長生家。次郎長通りは歩道が整備され（点字ブロック無し）一部アーケードになっています。歩道幅が狭いため、対向者とのすれ違い時は注意が必要！

港橋公衆トイレ

港橋公衆トイレ内部

巴川沿いの道路

次郎長通りは歩道幅狭く
すれ違いに注意

港橋

観光ルートのバリアフリー情報（続き）

④次郎長生家－－－エスパルスドリームプラザ
次郎長通りを戻り、巴川の橋を渡り、末廣見学後エスパルス通りへ。道路はフラットで歩道の幅も広く歩行しやすい。

⑤エスパルスドリームプラザ－－－JR清水駅
静鉄バス「波止場」バス停乗車,静鉄バス三保山の手線JR清水駅行き約12分JR清水駅前下車
＊エスパルスドリームプラザとJR清水駅みなと口（東口）間の無料シャトルバス（車いす乗車可）有
（要時刻表確認）

広くて歩きやすいエスパルス通り、サッカーボールのモニュメント

エスパルスドリームプラザの無料シャトルバス（車いす乗車可）

ルート上のバリアフリートイレの場所　AEDの設置場所

①JR清水駅　②港橋公衆トイレ　③清水港船宿記念館末廣　④エスパルスドリームプラザ

清水港船宿記念館末廣

054-351-6070　10:00～18:00
入場無料　大人、子供無料
定休日　月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）

所要２５分

清水駅よりバス約6分＋徒歩１分程度５００m

次郎長の船宿を復元した資料館。幕末から明治を駆けぬけた次郎長と清水港の様子を、今に伝える貴重な建築物です。

施設入り口は段差が無くスムーズに移動が可能。
館内入口はスロープ設置。
館内はスペースが確保されている為、車いすユーザーもスムーズに移動が可能。
2階展示場へは急な階段を利用するため注意が必要です。車いすでは困難です。
建物の外の敷地内に男女兼用の多目的トイレ設置。

施設入り口は段差が無くフラット

館内入口はスロープ設置

建物外に多目的トイレ

館内はスペースが確保されていて車いす移動可

2階へは急な階段を利用

壮士の墓

所要１０分

徒歩４分程度２８０m

明治元年に幕府軍艦「咸臨丸」が襲撃された時、乗組員の遺骸を次郎長が手厚く埋葬しました。
山岡鉄舟はその義挙に感激し「壮士の墓」という墓碑銘をおくりました。

施設入り口に１段段差(7cm)が有ります。
墓石までの経路はフラットで移動はスムーズです。

施設入り口は1段段差有り

清水湊次郎長生家

所要
20分

徒歩8分
程度
600m

054-353-5000　10:00～16:00（土曜、日曜、祝日は～17:00）
入場無料　無料
定休日　火曜（祝日の場合は翌日）、年末年始

幕末から明治にかけて活躍した清水次郎長の生誕地として知られる歴史的建造物です。清水次郎長は侠客として名を馳せながらも、後に港の発展や社会貢献に尽力した人物です。生家は当時の面影を残し、館内では次郎長ゆかりの品々や資料を展示。彼の波乱万丈な人生を学ぶことができます。

館内入口１段段差(4cm)が有ります。
館内はスペースが確保されていて店舗奥に繋がる経路には段差解消のスロープが整備されています。
＊スロープ左右に溝が有るため走行には注意！
貸衣装での記念撮影や、展示物も一部触れて楽しむ事が出来ます。

館内は入口に段差有り。

館内展示物の１部は接触が可能です。

館内はスペースが確保されていて車いす移動可。館内経路にはスロープが整備。

館内AED設置

エスパルスドリームプラザ

徒歩１１分
程度
７５０m

所要
60分～

054-354-3360
ショップ／10:00～20:00、レストラン／11:00～21:00 ※店舗により異なります。
年中無休

清水港のランドマークとして多くの観光客に親しまれる複合商業施設です。館内には、清水エスパルスの公式ショップ、映画館、レストラン街のほか、日本一の寿司テーマパーク「清水すしミュージアム」も併設。港町ならではの新鮮な海の幸を楽しめる飲食店も充実しています。観覧車からは清水港の絶景を一望でき、家族連れやカップルにもおすすめのスポットです。

館内はバリアフリー対応（エレベーター・スロープ完備）
車椅子対応トイレあり
駐車場からのアクセスもスムーズ

各フロアーもフラットで各テナント、飲食店への入店もスムーズです。

館内はバリアフリー対応が整備されています。天気の良い日は屋外の散策などもお楽しみください

路線バス
１２分
程度
約２km

清水駅

お奨めのお食事、お土産

エスパルス　ドリームプラザ
お土産横丁、すしミュージアム、フードコートなど、お買物やお好きなお食事をお楽しみください！

イトヤ
次郎長生家のすぐお隣のお店です。
外国人の方が喜ばれそうな商品を販売。
今後商品に触れて楽しめる工夫を目指しています！

関連URL（公式サイトのみご案内しています）

エスパルス　ドリームプラザ
https://www.dream-plaza.co.jp/

府中宿を歩く

バリアフリー観光ルート
静岡駅――静岡市歴史博物館――駿府城公園（東御門・巽櫓・紅葉山庭園・家康像・坤櫓）―浅間通り商店街―
静岡浅間神社――🚌――静岡呉服町名店街――静岡駅

⑦至る浅間静岡浅間神社
⑦浅間神社参道、フラットで歩道も広く散策しやすい
⑥浅間通り商店街
⑤坤櫓
正面右に段差 迂回スロープ有り
④家康公銅像
土面悪路の箇所有り
③紅葉山庭園
駿府城公園
駿府町

駿府城公園児童広場前公衆トイレ
駿府城東御門公衆トイレ
東御門には７段の段差有り
②東御門・巽櫓
①静岡市歴史博物館
中町バス停
静岡県庁
追手町

静岡赤十字病院
駿府城跡観光バス駐車場公衆トイレ
家康公甲冑プラモニュメント
新静岡セノバ
食事処 セノバキッチン
静岡市役所
⑧静岡呉服町名店街
横断歩道から歩道への１cm～２cmの段差

呉服町
ショッピングのメインストリート呉服町、歩道も広いが人通りが多いので注意
お土産 竹茗堂茶店
お土産 小山園
静岡ユニバーサルツーリズムセンター
お土産 キルフェボン 静岡
お土産 蒲菊
お土産 平野屋
お土産 田丸屋本店
エレベーター
エレベーター
エレベーター
エレベータールートで国道１号線を渡ります
静岡駅
JR静岡駅
1丁目
2丁目
362
27

観光ルートのバリアフリー情報

スタートの静岡駅から静岡浅間神社まで駿府城公園を散策しながらで約3.5キロの行程です。復路は、浅間神社から呉服町商店街入口（中町）まで遊バス、路線バスを途中利用するとして徒歩で約1.5キロほどの行程です。

①静岡駅北口ーー徒歩ーー静岡市歴史博物館（１０分程度）

北口１階を出て左前方のエレベーターにて地下１階へ。フラットなルートです。地下１階でエレベーターを降りて右斜め前方に進み、突き当たった通路を左に曲がると、地上に出るエレベーターが見えてきます。地上に上がると松坂屋デパートの左横に出ます。静岡駅を背面にして、静岡県庁方面にフラットな歩道を進みます。江川町交差点の歩道を右折、新静岡セノバ前交差点を左折して進む、お堀に沿ったフラットなテラスルートは広く、移動しやすい。静岡市歴史博物館に右折する手前の、家康公甲冑プラモニュメントは、視覚障害の方が触れて楽しめる観光資源です。横断歩道から歩道に１～２ｃｍの段差が有ります。歴史博物館入口には点字誘導ブロックが施設されていて安心ですが、色がグレーで地色と同化し弱視の方には判別しにくいようです。

JR静岡駅北口左前方のエレベーターでB1へ

地上に上がると松坂屋デパートの横の広い歩道を

②静岡市歴史博物館ーー徒歩ーー東御門橋ーー東御門ーー辰巳櫓

駿府城公園中堀に架かる東御門橋は路面が木製の太鼓橋、坂の上り下りがあります。場内に入るとフラットな石畳ルートです。巽櫓見学受付まで問題なく進みます。東御門の所に観光ボランティアガイドの案内があります。視覚障害の方が、観光を楽しむために音声による観光ガイドは有効な手段です。

東御門橋は路面が木製の太鼓橋

③辰巳櫓ーー徒歩ーー紅葉山公園

巽櫓見学受付の左横に多機能トイレがあります。紅葉山へのルートの途中に木製の橋がありますが、１cm程度の段差が有ります。前輪が小さな車いすは要注意です。見学受付の背後にバリアフリートイレがあります。

紅葉山へのルートの途中の木製の橋

④紅葉山公園ーー徒歩ーー家康公銅像

銅像の手前、路面が土面、若干の悪路となる箇所があります。要注意。

⑤家康公銅像ーー徒歩ーー坤櫓

路面はフラットで移動しやすいルートですが、途中緩やかな勾配がる箇所があります。坤櫓入口は18段の石段ですが、右横にスロープがあります。

坤櫓の段差解消スロープ

⑥坤櫓ーー徒歩ーー二の丸橋ーー浅間通り商店街ーー静岡浅間神社

路面はフラットなルートが続きます。二の丸橋から駿府城公園を出て右折、中堀沿いの遊歩道は右前方に坤櫓を眺め、気持ちよく移動できます。突き当りを左折、中町交差点から浅間神社の参道「浅間通り」を、赤鳥居目指してして進みます。左右どちらの歩道も広く、フラットで入口がバリアフリー化で段差解消でされているお店が多く、お店を眺めながら散策するにはもってこいです。

フラットで車いすでも散策しやすい浅間通り商店街

⑦浅間神社ーー路線、周遊バスーー中町バス停ーー徒歩ーー呉服町通り商店街

浅間神社から静岡呉服町名店街入口までは約1.2キロ程度ですがお疲れの場合は路線バス（静鉄ジャストライン）又は周遊バス（駿府浪漫バス）が便利です。乗車バス停は浅間神社、降車バス停は中町バス停です。基本的に車いす乗車は１台可です。

⑧静岡呉服町名店街ーー静岡駅北口

静岡呉服町名店商店街の入口、中町から静岡赤十字病院の横の歩道を通り静岡呉服町名店街へ。名店街に入ると広い歩道で移動しやすくなります。途中アーケードも有りウィンドーショッピングには最適です。左に静岡市役所が位置する青葉公園にはバリアフリートイレがあります。移動しやすい路面で、お店の入口も段差解消されているお店もあります。横断歩道から歩道への小さな段差には注意してください。商店街の最終地点、国道１号線と交わるところに、駅前地下道に通じるエレベーターがあります。

路線バス、周遊バスの浅間神社バス停

ルート上のバリアフリートイレの場所🔵　AEDの設置場所🔴

①JR静岡駅🔵🔴 ②新静岡セノバ（10:00～20:00）🔵🔴 ③静岡市歴史博物館🔵🔴
④駿府城跡観光バス駐車場🔵🔴 ⑤駿府城東御門公衆トイレ🔵・東御門巽櫓受付🔴
⑥紅葉山庭園受付後方トイレ🔵 ⑦坤櫓🔴 ⑧駿府城公園児童広場前🔵 ⑨静岡県庁🔵🔴
⑩西草深公園トイレ🔵⑪静岡赤十字病院🔵🔴 ⑫静岡市役所🔵🔴 ⑬青葉緑地公衆トイレ🔵

浅間通り商店街マップ

＊観光中心で、飲食、お土産を中心にご案内しています

駿府城公園から

人気の実演販売しているふわふわ生地のどら焼、行列の店

どら焼きの河内屋

葵煎餅本家

地元で長く愛されてきた店。葵の御紋を象った「葵大丸（あおいおおまる）」や焼印で仕上げる「瓦せんべい」

本目園茶店

ひこね

日本料理うおかね

静岡おでんおがわ

昔ながらの駄菓子屋スタイルのおでん屋。黒はんぺんやなるとなど静岡おでん独自のネタもお楽しみください。

寿し國

ボンヌール

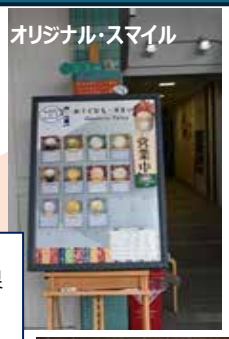
素材にこだわり、具材も全て手造り、添加物が入っていない、安心のパン屋さん。入口や店内も車いすユーザーが移動しやすい。

すごせる酒屋MUGI

カフェピアノ

『すごせる酒屋』をコンセプトにした、立ち飲みができる酒屋。店内広く、車いすユーザーも楽に移動ができるお店。

永島フルーツ



オリジナル・スマイル

食品ロスを減らす取り組みとして、規格外の野菜や果物を使ったジェラード。
入口に僅かな段差有り。

豚そば一番星

オリジナル・スマイル

お好み焼きみかみ

第二美濃屋

豆豊商店

リアルフードあくつ

オーバンマリー

契約農家から届く、旬の有機野菜を中心に惣菜やお弁当なども取り揃えているお店。

豆豊商店

職人の手作りにこだわった豆菓子店。

山田長政像

櫻蕎麦　河内庵

櫻蕎麦　河内庵
創業享保元年(1716年) の老舗のそば処。店内も広く、車いすユーザーも安心してお蕎麦を楽しめます。

麹屋嘉兵ヱ

安本酒醤油店

麹屋嘉兵ヱ
創業安政元年(1854年)、昔ながらの手法で米麹や味噌などを製造販売。

静岡浅間神社赤鳥居

静岡浅間神社

静岡浅間神社のおすすめバリアフリー参拝ルート

①赤鳥居から舞殿まで

❶浅間通り商店街から横断歩道渡り赤鳥居を左折（右折して池を見ながらのルートも有り）❷交番手前の車いすルートから境内へ――❸砂利路面で大変ですがスロープを使い隋身門から❹大歳御祖社拝殿へ――❺下りスロープで、❻八千戈神社へ――お守り売り場前の、❼通り抜けルート(スロープ対応)から、❽砂利路面を進み、❾舞殿にて参拝

②舞殿からバス乗り場まで

舞殿から来た道を引き返し、段差解消スロープを利用し、❿お守り売り場へ――⓫茶店にて休憩（正面は階段有り、公衆トイレ側の入口は段差解消されている）――⓬参集殿脇のルートを進み、出口の通りを⓭左折、歩道は狭いので注意――⓮鳥居前の横断歩道を渡り⓯右折し、⓰浅間神社バス停へ――駿府ロマンバス、静鉄バスの二系統のバスがあります、いずれも基本バリアフリー対応

＊バス停の横の西草深公園に多機能トイレあり

静岡市歴史博物館 054-204-1005

所要 30～60分

開館時間：9：00～18：00（展示室入場は閉館30分前まで）
休館日：月曜日（国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始（12月29日～1月3日）
料金：一般６００円
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は無料

基本展示は徳川家康を中心に展開、歴史上の足跡だけでなく、身に着けた武具から日々の行動まで、様々な視点で家康を見つめ、駿府から世界を視野に活躍した、その人生と人物像を紹介しています。3階展望ラウンジから駿府城東御門・巽櫓、晴れ日には富士山がのぞめます。

館内はバリアフリー化されています。歩道から入口までと館内も点字ブロック設置。バリアフリートイレは各階に設置、1階トイレは多目的（オストメイト、ベビーチェア、ユニバーサルシート、隣接授乳室）、3階トイレも多目的になっています。車いす使用者や視覚障がい者も利用しやいエレベーターです。１階から２階の有料展示室まで回遊式のスロープで移動も可能です。車いすやベビーカーの貸し出しも有り、歩き疲れた際は、ご利用をお勧めします。視覚障がい者も音声案内で楽しめる展示ガイドシステムもあります。

入口、館内には点字ブロック設置

オストメイト設備等の多目的トイレ

車いす、ベビーカーの貸し出し

１階に設置の授乳室

2階に有料展示室への回遊式スロープ

音声案内のミュージアム展示ガイド

徒歩5分程度

東御門・巽櫓 054-251-0016

所要 10～40分

開館時間：9：00～16：30（入館は閉館30分前まで）
休館日：月曜日（国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始（12月29日～1月3日）
料金：大人200円、（坤櫓、紅葉山庭園との共通券は大人３６０円）
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は免除

駿府城東御門は1996年（平成8年）に日本古来の伝統工法にのっとって復元され、資料館として公開されました。また、巽櫓は1989年（平成元年）に復元され、全国にある城の櫓建築でもほかに例の少ないL字型の平面をもち、駿府城の櫓の中では防御に優れた櫓でした。

正面には20段の石の階段が有りますが、左側に迂回する段差解スロープがあり、東御門入口までは車いすユーザーも進むことはできます。東御門には、６段の石階段が有り、車いすを降り、特設８段の木製階段を手すりを使い自立で登ることが可能なら東御門～巽櫓の見学はできます。ここを登れないと残念ですが、引き返すことになります。入館受付の向かって左側に多機能（ベビーベッド）トイレがあります。

東御門入口前の２０段の石段

東御門入口前の２０段の石段

東御門入口の２０段の石段と特設階段

徒歩8分程度

紅葉山庭園 054-251-0016

所要 20～40分

開館時間：9：00～16：30（入館は閉館30分前まで）
休館日：月曜日（国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始（12月29日～1月3日）
料金：大人150円、（坤櫓、紅葉山庭園との共通券は大人３６０円）
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は免除

紅葉山庭園では、城郭の大名庭園を思わせるような様々な表情を味わうことができます。駿河の国の自然と名勝を表現した４つの庭を中心に、春は桜、夏は紫陽花、秋は紅葉、冬は椿など、四季折々の風景を見せる趣きを持った庭園です。散策に疲れたら四阿（あずまや）で休憩。

庭園入口に１～２ｃｍ程度の低い段差が有ります。園内に入ると車いすでも移動しやすい移動路です。ほどなく進むと二手に分かれます。時計回りに進むと、すぐに四阿（あずまや）となります。４つの庭を眺めながら、一休み。
車いすでも進みやすい路面を時計回りに移動していくと左手に立礼席が見えてきます。緩やかな勾配の坂や、石の太鼓橋を渡り滝口まで進みます。時計回りに、この先を進む順路ですが、段差や階段が有り、車いすではここまでです。ここで、庭園の約半分を進んだことになります。復路は来た道を戻ります。お茶や和菓子が楽しめる立礼席は車いすも移動できるスペースや使用可能なテーブルがあります。見学受付所の裏側に車いす使用者用トイレがあります。

庭園に入ってすぐの石畳

椅子も有り、ゆっくりできる四阿（あずまや）

移動路途中の滝口付近の段差

徒歩12分程度

坤櫓(ひつじさるやぐら) 054-266-7205

所要 10～20分

開館時間：9：00～16：30（入館は閉館30分前まで）
休館日：月曜日（国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始（12月29日～1月3日）
料金：大人100円、（坤櫓、紅葉山庭園との共通券は大人３６０円）
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は免除

坤櫓は、土台、柱、梁といった建物の骨組みに釘などを使わない伝統的な木造工法により、平成２６年に復元された櫓です。外見は、屋根が二重、内部は三階構造となっていま

櫓前に18段の石の階段が有りますが右側に迂回スロープが有ります。車いすで櫓内にストレスなく入れます。受付は筆談対応可能です。櫓内では、館内用の車いすに乗り換えます。館内に入ると徳川家康の生涯と坤櫓の復元工事の様子を映像と音声で知ることができますので、視覚障がい、聴覚障がいの方も楽しむことができます。

櫓には１８段の石段が有るが迂回スロープ有り

受付は筆談可

映像コーナー

駿河国総社静岡浅間神社 054-245-1820(代)

所要 30～60分

静岡市民から「おせんげんさん」と親しまれる駿河国総社。現在の社殿は徳川幕府が1804年から60年余かけて造営したものです。壮麗な大拝殿（国指定重要文化財）は高さ21mにも及ぶ二階建てで浅間造と呼ばれています。神部神社・浅間神社（二社同殿）及び大歳御祖神社の三社を総称して、静岡浅間神社と称しています。

楼門

大歳御祖社

八千戈神社

少彦名神社

お奨めのお土産

静岡市北部井川のメンパ最中

キルフェボンの紅ほっぺのタルト

駿河湾でとれた新鮮な素材を生かした黒はんぺん等の蒲菊本店

白魚干！桜えび！ひものの専門店
平野屋

本場静岡のわさび漬の老舗
田丸屋

本場静岡茶の老舗竹茗堂茶店

お奨めの飲食

駿府城公園紅葉山庭園の一角にある立礼席。抹茶か本山銘茶、清水銘茶を選んで楽しみます。店内には車いすでも入ることができます。

新静岡セノバの3階のセノバキッチンはイートインスタイル。車いすでの走行も苦になりません。

JR駅構内、新幹線改札裏の飲食店街もお勧めです。静岡B級グルメや、地元の人に人気のお蕎麦屋さん等も車いすユーザーにお勧めです。

関連URL（公式サイトのみご案内しています）

静岡市歴史博物館
https://scmh.jp/
駿府城公園
https://sumpu-castlepark.com/gomon/
浅間通り商店街
https://www.sengendori.com/map/map.html
静岡浅間神社
http://www.shizuokasengen.net/yuisho.html

静岡呉服町名店街
https://gofukucho.or.jp/
新静岡セノバ
https://www.cenova.jp/
静鉄バス
https://www.justline.co.jp/
静岡市の観光情報
https://www.city.shizuoka.lg.jp/p000185.html

丸子宿を歩く

バリアフリー観光ルート

静岡駅――静鉄バス―🚌―吐月峰駿府匠宿入口バス停―

―徒歩――吐月峰紫屋寺――徒歩――駿府匠宿――丁子屋

観光ルートのバリアフリー情報

①静岡駅ーー路線バスーー吐月峰駿府匠宿入口バス停
静鉄バス中部国道 藤枝駅前行乗車、静岡駅方面から来た場合は、国道１号線を渡るので車には要注意です。

②吐月峰駿府匠宿入口バス停－徒歩ー吐月峰紫屋寺
静岡駅方面から来た場合は、国道１号線を渡るので車には要注意です。
フラットで緩やかな上り坂を、「駿府の工房匠宿」右手に見ながら進みます。10～15分程度で吐月峰紫屋寺が右手に見えてきます。

③吐月峰紫屋寺ーー徒歩ーー駿府の工房匠宿
フラットで緩やかな下り坂を進みます。道が狭いので車に注意。

④駿府の工房匠宿ーー徒歩ーー高札場跡・丁子屋
フラットで緩やかな下り坂、平坦なルートを進みます。途中、国道１号線を渡るので車には要注意。

静鉄バスのノンステップバスには車いすマークがついています

画像出典：静鉄バスホームページ
https://www.justline.co.jp/guide/wchear/

ルート上のバリアフリートイレの設置場所● AEDの設置場所●

①静岡駅構内●● ②吐月峰紫屋寺駐車場● ③駿府の工房匠宿内●● ④丁子屋・駐車場●●

吐月峰紫屋寺

054-259-3686 9:00～17:00
拝観料300円

所要３０分程度

臨済宗妙心寺派の吐月峰紫屋寺は、室町時代後期の連歌師である宗長（そうちょう）ゆかりの寺。
古くから月の名所や竹細工の寺として知られ、枯山水の庭園は国の名勝・史跡に指定されています。

車イスユーザーの場合は駐車場から山門をくぐり、境内へ。ルートはフラットですが、都途中石畳等あり車いすでは移動しにくさもあります。拝観券売り場前のスロープを登り拝観受付へ。受付後本堂手前に2段の階段があるため、車いす自走ではここまでしか行けません。介助者が同伴の場合は介助により本堂入口まで行けますが、庭の景観を楽しむ本堂への昇殿は、いくつかの段差が有り、厳しい。お寺の方にお願いをして、本堂前の砂利道を左側に進み、木戸から庭に入れていただけると、庭全てではありませんが景観を楽しむことができます。木戸にも少し段差が有ります。

視覚障がい者の場合は足元に注意しながら本堂に進み、堂内にてお寺の方の説明や花の香り、木々をでる風の音など四季折々の風情を楽しむことができます。

駐車場から山門へのルート

受付から本堂へのルート、２段の段差

庭に通じる木戸に１段の段差

境内の拝観受付前のスロープ

本堂入口、いくつかの段差

徒歩１０分程度

駿府の工房匠宿

054-256-1521 10:00～19:00
定休日：月曜日、年末
入場料：無料ですが体験メニューは有料

所要60分程度

今川・徳川時代から静岡に受け継がれ、今も大切に伝わる駿河竹千筋細工・和染・木工・漆・陶芸などのさまざまな工芸体験を楽しんでいただけます。視覚障害者も楽しめる体験もあります。

吐月峰紫屋寺から坂を下ってくると車いすユーザー用のスロープを使い、施設内に入ることができます。施設内は段差解消がされていてストレスなく移動できます。視覚障害者には点字ブロックも設置されています。駿河竹千筋細工、陶芸、木工、漆、染めもの（お茶染め、藍染め）が体験できます。新たにタミヤ監修の模型体験を楽しむことができます。視覚障がい者も箸制作など楽しめるメニューがあり、親切な係員が製作のお手伝いをしていただけます。

全国の工芸品民芸品を取り扱うギャラリーや、丸子泉ヶ谷地区の特産である国産はちみつや、丸子紅茶などをふんだんにメニューに取り入れたカフェも併設していますので、体験メニューに挑戦しない方でもゆっくりと静岡を味わうことができます。

吐月峰から坂を下った車いすユーザー用入口

タミヤ監修の模型工房

箸の製作体験は視覚障がい者も楽しめるメニュー

染め物体験コーナー

バリアフリー化されている施設内の通路

高札場跡

徒歩15分

所要5分程度

江戸時代に幕府や領主が定めた法度や掟書などを掲示した場所です。
人目につきやすい高い場所に設置され、集落の中心や人通りの多い街道沿いに設けられました。

高札場があったところにある丸子元宿高札緑地

宿駅諸法度などが掲げられた高札

高札場跡から丁子屋へは、丸子川を越していくフラットなルート

徒歩2分程度

丁字屋

所要90分程度

０５４－２５８－１０６６
定休日：毎週木曜定休（毎月末 水曜、木曜のみ連休）　定食料金　１，７６０円～３，５２０円
営業時間：月～金/１１：００～１４：００　土日祝/１１：００～１５：００　１６：３０～１９：００

慶長元年（1596年）。時は猛々しい戦国時代。駿府の町が目の前で焼き払われ、豊臣秀吉は小田原城征伐のため兵を挙げ宇津谷峠を通過。そのような中、初代・平吉はのれんを掲げ、ここに丁子屋が創業しました。
今でこそ「とろろ汁の丁子屋」として親しまれていますが、当時はお茶屋として開業したようです。その後、富士山の大噴火、大政奉還、世界大戦など時代の転換期にも直面。
初代がどのような“想いや希望”を抱いて創業したのかを知る由もありませんが、丁子屋は現在まで場所を変えること無く、ここ東海道の丸子宿で400余年を過ごしてまいりました。丸子宿と言えば、とろろ汁。とろろ汁と言えば、丁子屋。
松尾芭蕉翁、十返舎一九、歌川広重、様々な紀行物語や俳句、随筆、浮世絵でも残されているように、当時の身分や立場に関係なく、行き交う旅人の道中の無事を祈り、一時のおもてなしを続けております。

玄関前道路から店入口はスロープにより段差解消されていますので車いすユーザーも安心です。店内に入りますと、2段の階段がありますが、簡易スロープにより段差解消可能です。お店の方が親切にタイヤも拭いてくれます。店内通路は車いす走行可能ですが、座席には小上がりがりがあります。ここも簡易スロープで座敷に上がることができ、車いすでも膝が使えることなく使用できるいす席テーブルに、車いすのまま着席可能で、バリアフリー化が行き届いています。
店から外のスロープを下った駐車場内に多機能トイレがあります。路面は少しガタガタ道です。車イス使用者用駐車場も２台分あります。

道路と店前の段差はスロープで段差解消

店内を車いすで使用できるよう丁寧に車輪を拭いてくれます

備え付けの簡易スロープで階段２段を上がります

小上がりな段差も簡易スロープでOK

車いすのまま着席可能です

多機能トイレがある駐車場へはこのルートを下ります（下から上方向を撮影）

車いす使用者用駐車場は２台分

お奨めのお食事、お土産

とろろ汁定食丸子（丁子屋）

むかご羊羹(丁子屋)

丸子の蜂蜜（駿府の工房匠宿）

お茶羊羹(茶カネカ園)

関連URL（公式サイトのみご案内しています）

静鉄バス（車いすご利用のお客様へ）
https://www.justline.co.jp/guide/wchear/
駿府の工房 匠宿
https://takumishuku.jp/
丁字屋
https://chojiya.info/
茶カネカ園
https://kanekaen.jp/

特定非営利活動法人
静岡ユニバーサルツーリズムセンター